

北長野の森便り 4通目

この度の令和6年能登半島地震で被災された皆様、また、ご家族・関係者の皆様に心よりお見舞い申し上げます。

私が住む長野県信濃町と能登町は姉妹都市のため、震災直後、能登町役場の要請に応じ、当町役場職員が支援物資を届けに行きました。また、能登町へのふるさと納税による災害支援の代行寄附を信濃町が受け持ち、公開数日で1千万円を超えるご寄附をいただいています。被災自治体への直接寄附に比べ、代理寄附の場合は被災自治体の事務負担の大幅軽減ができますので、もし寄附をお考えの方がおられましたら、ぜひ代理寄附をご検討ください。代理寄附についての詳細は「ふるさとチョイス 災害支援」でWeb検索していただけますと幸いです。

さて、今年は暖冬とは言われていますが、信濃町以北～日本海側はそれなりの積雪があり、気温がマイナス10度を下回る日もあります。



体の半分が雪に埋まった
身長 190cm の夫

私が信濃町に移住してからの楽しみの一つが、降雪があった翌日にスノーシューで森の中へ入ることです。動物の足跡や冬芽の観察も楽しいですが、新雪を踏むときのギューという感触がやみつきです。あまりにも気持ちがいいので、ぐいぐい新雪を歩いていくと、ズボッ!と体半分が雪の下に沈むことも。一旦そうなってしまうと周りの雪がふかふかなので、体を引き上げるのに苦労します。バタバタ

がいて体がやっと上がったころには汗だく。普段は車＆こたつ生活で運動不足なので、汗をかくのが気持ちいいです。

また、山の斜面を利用してソリ滑りなんかもします。いい大人がぎゃあぎゃあいいながらソリで遊ぶなんて、都会に住んでいたときには想像もしていなかったことですが、これもまた爽快でストレス解消になるのです。

冬は特に室内にこもりがちになるので、体も心も力チカチにかたくなってしまいますよね。そんなときにはぜひ心身をほぐしに森に遊びに来ていただきたいです。

(よし)



冬の黒姫高原



雪歩きが大好きな
森ガイドの仲間たち



キンキンに凍った御鹿池



新雪の上に倒れ込んで、
フカフカひとりじめ

ダイワロイヤルホテル契約終了のお知らせ

共済会のしおりP16～P17に掲載していますダイワロイヤルホテルは、ヘッドオフィスジャパン株式会社の申し出により、2024年3月31日(日)をもちまして契約を終了いたします。

2024年4月1日(月)以降は、P23提携旅館・ホテル共通利用券のご利用ができますのでご了承・ご注意ください。

